

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	前橋市都市公園防災機能強化計画（防災・安全）											
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）											
交付対象	前橋市											
計画の目標	<p>群馬県前橋市は、広大な赤城山の南麓に広がる広大な緑と、利根川や広瀬川をはじめとした美しい水環境に恵まれた、自然豊かな都市である。</p> <p>また、東京都心までの好アクセス、北関東自動車道、上武道路、前橋笠懸道路の計画推進、開通により、東京・太平洋・日本海をつなぐ北関東の交通の要所である。</p> <p>この特性を活かし、「市民がつくる・水と緑と詩のまち」をテーマに、前橋市の都市公園の整備を進めることにより、市民の憩いの場を創出するとともに、大規模災害時における企業就業者や帰宅困難者の集客、都心核への物資供給が行えるよう、災害時の防災拠点づくりを行う。</p>											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	4,500	A	4,500	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A + B + C + D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値		
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値
					H30	R02	R04
1	一人あたりの都市公園面積を119m <sup>2</sup> / 10人（H30）から130m <sup>2</sup> / 10人（H36）に増加 前橋市の都市計画区域における一人あたりの都市公園面積を算出する。 (都市公園面積) / (都市計画区域内の人口)		119m <sup>2</sup> / 10人		124m <sup>2</sup> / 10人		130m <sup>2</sup> / 10人
2	自治会単位での自主防災会の組織率を789%（H30）から1000%（H36）に増加 自治会単位での自主防災会の組織率を算出する。 (自主防災組織のある単位自治会) / (前橋市内の単位自治会) × 100		789%		1000%		1000%
3	スポーツ施設利用者の満足度を90%（H30）から94%（H36）に増加 市民アンケートによりスポーツ施設利用者の満足度の割合を算出する。 (スポーツ施設利用者について満足と回答した数) / (アンケート調査の回答数) × 100		90%		92%		94%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

現行計画がH29年度で終了となるが、事業が完了しなかった公園があるためH30年度からの新規計画として申請するものです。



事後評価	
<b>事後評価の実施体制、実施時期</b>	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期 令和6年10月
	公表の方法 前橋市ホームページに掲載
<b>事業効果の発現状況</b>	
定量的指標に関する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人あたりの都市公園面積の増加については、最終目標値に届かなかったが着実に面積は増加している。（根拠：前橋市の都市計画区域における、一人あたりの都市公園面積より）</li> <li>自治会単位での自主防災会の組織率の増加については、最終目標値に届かなかったが着実に組織率は上がっている。（根拠：防災危機管理課の自主防災組織設立状況より）</li> <li>スポーツ施設利用者の満足度の増加については、概ね達成することができた。（指定管理施設利用者アンケートより）</li> </ul>
定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）	
<b>特記事項（今後の方針等）</b>	
本計画終了後の令和5年度も「前橋市都市公園防災機能強化計画（防災・安全）」を実施中であり、引き続き整備を進めることにより、災害時の避難地等の防災効果の創出や公園利用者の利用促進を図る。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	(都市公園面積) / (都市計画区域内人口) (単位:m <sup>2</sup> / 10人)		
	最終目標値 130m <sup>2</sup> / 10人	・本市の都市公園は、土地区画整理事業に伴う街区公園等の整備により建設しているが、土地区画整理事業の遅延による街区公園等整備の未着手が1人当たりの公園面積に影響を与えていたことに加え、目標値に占める割合が高い当該公園も競技施設の安全性・機能性を図る観点から施設計画を見直した結果、当該公園の整備が遅延している。そのため、1人当たりの都市公園面積が目標値を下回ったもの。	
2	最終実績値 120m <sup>2</sup> / 10人		
	(自主防災組織のある自治会(世帯数)) / (前橋市内の自治会(世帯数)) × 1000 (単位:%)		
	最終目標値 1000%	・自主防災組織設立の中心となる自治会役員の高齢化が進んでいる地区においては、これまでの経験に頼る部分も多く、地域内に起こる災害に関して危機意識が希薄となる傾向があるほか、自治会役員が1年で交代する地区など中長期的な組織設立の機運が高まりにくかったことが要因と考えられる。	
3	最終実績値 876%		
	(スポーツ施設利用者について満足と回答した数) / (アンケート調査の回答) × 100 (単位:%)		
	最終目標値 94%	96%	